

## 放射線部門における被ばく線量に関する研究

### 1. 研究の対象

2017 年から 2023 年の間に、当院で放射線診療(検査および治療)を受けられた方

### 2. 研究の概要

2020 年 4 月の医療法施行規則改正に伴い、検査や治療目的で受ける放射線被ばく線量の記録と管理が義務付けられました。さらに、放射線関連の有識者団体により、被ばく線量を最適化するためのツールとして診断参考レベルが設定されました。これらの社会的背景を踏まえ、我々の施設では全放射線部門で被ばく線量の抽出・記録・管理を行う体制を整え、診断参考レベルとの比較検証も進めています。設定値を超える線量の検査には見直しを行い、線量の最適化に向けた取り組みとその成果を研究発表しています。

研究期間: 総長の研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

研究目的: 放射線を用いた検査や治療の最適化に向けた取り組みです。

研究方法: 研究対象者の放射線被ばく線量を後ろ向きに調査し放射線量の評価を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

放射線を用いた検査(X 線撮影・CT 検査・透視検査・血管造影検査・乳腺検査)および治療(X 線透視を用いた血管内治療と放射線治療)データ

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 医療技術部 放射線部門 川眞田実

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上